

# 学校交流の実際例

－高等学校版－

# もくじ

## 学校交流 Q&A

(事例1) 授業を利用したグループ交流 .....	2
(事例2) 授業体験、部活動見学を通じた交流 .....	3
(事例3) 授業見学と生徒会との交流 .....	4
(事例4) 施設見学、授業見学、部活動見学を通じた交流 .....	5

# 学校交流 Q & A

**Q：訪日教育旅行は、日本の修学旅行とどのような点で異なりますか？**

A：日本の修学旅行のように学年のほぼ全員が参加するケースは少なく、希望者や推薦を受けた児童・生徒が30名から80名程度で来日する「教育旅行」がほとんどです。

**Q：どこの国からの教育旅行が多いですか？**

A：ほとんどがアジアからで、中国・台湾・韓国が中心です。

**Q：学校交流の受け入れは初めてで、校内の受け入れ体制もありません。どう交流すればよろしいですか？**

A：特別なメニューを準備・実施しようとする負担が大きくなりますので、普通の授業や部活動、学校行事、学級活動等を活用した交流から始めるのがよいと思います。また、訪問校も児童・生徒間の交流を希望される場合が多いので、司会・進行・案内なども含め、子どもたちが積極的に関わる方策を考えてみてください。保護者や地域の方が参加・協力された学校もあります。兵庫県国際交流協会では、担当者が受け入れ校との打ち合わせ、訪問校や依頼先との連絡・調整、当日の立ち会い等も行っています。

**Q：学校交流の依頼を受けてから実施まで、準備期間はどれくらいですか？**

A：教育旅行は少人数で小回りが利くためか、あるいは一般的に学校行事の立案が遅いのか、依頼先から当協会への交流依頼のほとんどが、1ヶ月から2ヶ月前に来ます。過去には、スケジュールや訪問人数の急な変更等で、受け入れ校にご迷惑をお掛けしたこともありました。より良い交流のため、依頼先には今後も改善を強く求めていきます。

**Q：交流の時間や交流内容は、受け入れ校の希望を聞いてもらえますか？**

A：交流時間は、ほとんどが2～3時間程度ですが、当協会では内容も含めて受け入れ校の希望を優先します。

**Q：全校や学年全体で歓迎行事をしなければなりませんか？**

A：歓迎行事など、形式的なことは喜ばれますが、学校にはそれぞれの事情がありますので、学校の事情に合わせていただいで結構です。もちろん、授業中であれば、児童・生徒なしでの歓迎レセプションで十分です。

**Q：本校にはアジアの言語を通訳できる教員がいません。通訳は誰がするのですか？**

A：訪問団には、バス1台につき1名のガイドを兼ねた通訳が添乗します。また、必要があれば当協会等からの派遣を調整しますので、ご相談ください。

**Q：児童・生徒同士が交流する場合、日本語での交流は可能ですか？**

A：小学生の場合はほとんど無理ですので、通訳を介して交流することになります。中・高校生の場合、日本の生徒より英語での会話が堪能であることが多く、英語で交流すると刺激を受けるでしょう。また、筆談を意志疎通の手段として使うのもよいと思います。子どもたちは意外と言葉が通じなくとも交流をします。

**Q：学校間での記念品の交換や生徒間のおみやげ交換は必要ですか？**

A：ほとんどの学校・団体が、学校への記念品を持参されます。お返しをされなくても失礼にはならないでしょうが、周年行事で作られた記念品や学校紹介のDVD、生徒の作品、当日の交流写真入りの額など、負担にならないように工夫いただくのが良いかと思います。児童・生徒間の交換については、あらかじめ訪問校に準備しないように指導してもらいます。学校の授業で作った手作りの簡単な作品等がある場合は、事前に相談してください。

**Q：受け入れに必要な経費は、受け入れ校が負担するのですか？**

A：現時点では、原則として受け入れ校に負担をお願いしていますが、お茶（ペットボトル）、歓迎横幕は当協会準備しています。

**Q：国旗を掲揚したいのですが、相手国との位置関係を教えてください。**

A：相手国の国旗を入口から見て左に、日本の国旗を右に掲揚してください。国旗は当協会が貸し出すことも出来ます。

**Q：その他、交流で留意すべきことはありますか？**

A：児童・生徒を主役に、温かく歓迎していただくことが大切です。相手国の国情、文化、歴史、地理、日本との関係などを事前に調べておかれるのも良いと思います。

## 授業を利用してのグループ交流

### 交流内容：

#### 1. 歓迎レセプション（約20～40分）

- ・受け入れ校校長あいさつ
- ・訪問校団長あいさつ
- ・記念品交換
- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ

※授業への影響を考慮し、生徒が参加しないレセプションも可能です。

※学校紹介（ビデオまたは生徒による紹介）を組み入れることも出来ます。

※生徒による合唱や合奏等を組み入れることも出来ます。



#### 2. 授業を利用してのグループ交流（約50分）

8名1グループ（日本側4名、訪問側4名）に分かれ、日本語・相手国語・英語・筆談を交えて、自己紹介や学校生活等、様々な話題を通じて交流。

#### 3. 自由交流（約20分）



#### 4. お別れセレモニー（約20分）

- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ
- ・記念写真撮影

※退場時に花道をつくり見送ることや、質問タイム等を組み入れることも可能です。



## 授業体験、部活動体験を通じた交流

### 交流内容：

#### 1. 歓迎レセプション（約20～40分）

- ・受け入れ校校長あいさつ
- ・訪問校団長あいさつ
- ・記念品交換
- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ

※授業への影響を考慮し、生徒が参加しないレセプションも可能です。

※学校紹介（ビデオまたは生徒による紹介）を組み入れることも出来ます。

※生徒による合唱や合奏等を組み入れることも出来ます。

#### 2. 授業体験（約50分）

4名1グループに分かれ、英語・音楽・美術・家庭科・  
体育等の授業をそれぞれ体験。

教科によっては、日本の生徒が授業内容を説明。



#### 3. 部活動体験（約60分）

8名1グループ（日本側4名、相手側4名）に分かれ、  
ダンス部・剣道部・卓球部・茶道部・書道部・  
コンピューター部等の活動を見学。

運動部は着替えて体験、書道部は作品を交換または  
その場で揮ごう、茶道部はお手前を体験、  
コンピューター部はゲームで対抗戦等。



#### 4. 自由交流（約20分）

#### 5. お別れセレモニー（約20分）

- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ
- ・記念写真撮影

※退場時に花道をつくり見送ることや、質問タイム等を組み入れることも可能です。



## 授業見学と生徒会との交流

### 交流内容：

#### 1. 歓迎レセプション（約20～40分）

- ・受け入れ校校長あいさつ
- ・訪問校団長あいさつ
- ・記念品交換
- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ

※授業への影響を考慮し、生徒が参加しないレセプションも可能です。

※学校紹介（ビデオまたは生徒による紹介）を組み入れることも出来ます。

※生徒による合唱や合奏等を組み入れることも出来ます。

#### 2. 授業見学（約50分）

4名～8名1グループに分かれ、2つの授業を見学。20分後に、次の教室へ移動。



#### 3. 生徒会との交流（約60分）

質問大会・ゲーム等での交流、またはグループ毎に英語や筆談での交流。

#### 4. 自由交流（約20分）

#### 5. お別れセレモニー（約20分）

- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ
- ・記念写真撮影

※退場時に花道をつくり見送ることや、質問タイム等を組み入れることも可能です。

## 施設見学、授業見学、部活動見学を通じた交流

### 交流内容：

#### 1. 歓迎レセプション（約20～40分）

- ・受け入れ校校長あいさつ
- ・訪問校団長あいさつ
- ・記念品交換
- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ

※授業への影響を考慮し、生徒が参加しないレセプションも可能です。

※学校紹介（ビデオまたは生徒による紹介）を組み入れることも出来ます。

※生徒による合唱や合奏等を組み入れることも出来ます。



#### 2. 施設見学（約30分）

- 4名～8名1グループに分かれ、図書室・音楽室・技術室・調理室・格技室・和室等を見学。



#### 3. 授業見学（約50分）

- 4名～8名1グループに分かれ、2つの授業を見学。
- 20分後に、次の教室へ移動。

#### 4. 部活動見学（約40～60分）

- 4グループに分かれて見学。
- 生徒会役員および有志が誘導。



#### 5. お別れセレモニー（約20分）

- ・受け入れ校生徒代表あいさつ
- ・訪問校生徒代表あいさつ
- ・記念写真撮影

※退場時に花道をつくり見送ることや、質問タイム等を組み入れることも可能です。